

つうしん  
「うちどく」通信～2017.6～〔筑南小学校 毎月7日はうちどくの日〕



1年 けいと 『ロージーのおさんぽ』 パット・ハッチンス Eハ 聞いた人：お母さん

けいと：きつねが、ほしくさにつっこむところがかわいかったです。

お母さん：恵大が読んだ後、私が読みました。お互いに読みあいっこをして、楽しかったです。



1年 はるた 『とらはえらい』 五味太郎 Eコ 読んだ人：お母さん

はるた：とらはえらいということばがおもしろかったです。

お母さん：いろいろなことを、よくかんさつして、かんがえて、チャレンジするところがすばらしいと思います。にんげんも、とらみたいになれるといいと思いました。

2年 りょうご 『おこだでませんように』 くすのきしげのり Eク 聞いた人：お父さん

りょうご：ぼくのかんそうは、いつもおこられていて、たなばたの日になると、「おこだでませんように」と書いて、もうおこられなかったからよかったです。

お父さん：兄弟のいる上の子にありがちな内容の本でした。上の子ばかり注意しないよう日頃から気をつけていますが、親の目線から見ても改めて考えさせられました。

2年 そうた 『アリからみると』 桑原隆一 48ク (かがくのとも) 聞いた人：そらさん

そうた：アリから見ると大きい虫がいろいろなところにいるから、アリもたいへんだなあと思いました。

そらさん：アリから見ると、すべてが大きく見えるんだなあと思いました。こんな中で生きているから、すごいです。

3年 そら 『自然のかくし絵』 矢島稔 48ヤ 聞いた人：お母さん

そら：にんじゃみたいで、おもしろかったです。だけど、ばれるときもあるんだなあと思いました。

お母さん：虫は苦手で、まじまじと見ることは普段ないけれど、今回はたくさん見ました。本人は、とても楽しそうに読んでいました。

3年 つばさ 『キウイフルーツの絵本』 すえざわかつひこ・ふくだてつお 61ソ 聞いた人：お母さん

つばさ：キウイはいろいろなしゅるいがあるとわかりました。

お母さん：おじいちゃんとおばちゃんが作っているキウイのことがくわしく書いてある絵本で、聞いたことがある言葉がどんな事なのかや、キウイの名前の由来など、いろいろ勉強になりました。

4年 かえで 『となりのまじよのマジョンナさん』 ノーマン・ブリッドウェル Eフ 聞いた人：お母さん

かえで：となりにまじよがくると思わなくて、びっくりしました。もんくを言われても、じゅもんで王さまとおひめさまにしてすごいと思い、マジョンナさんはやさしい人だと思いました。

お母さん：マジョンナさんは、みんなにとてもいやがられていたけど、じつはとてもいい人で、やさしい人でした。

4年 たいせい 『ねぎぼうずのあさたろう』 飯野和好 Eイ 聞いた人：お母さん

たいせい：あさたろうが、てきとたたかって負けようとしたけど、てきが自分から死んだからよかったです。長いたびになりそうです。

お母さん：ねぎぼうずのあさたろう。ねぎじるのふきや、顔にかかれればそれはそれは目、鼻は痛いだろうと思いながら聞いていました。

【6/8 提出分】

提出数/人数 (欠席)

1年 21/23

2年 19/19 (1) ☆GOOD☆

3年 20/21 (1)

提出数/人数 (欠席)

4年 25/25 ☆GOOD☆

5年 17/20

6年 28/28 ☆GOOD☆

全校 130/136

5年 さやか 『こんたのおつかい』 田中友佳子 Eタ 聞いた人：お母さん

さやか：最初、「おあげ」と言っていたけど、てんぐが出てきて「てんぐ」と言うようになって、最後は「おぼけ」くださいと、とうふやで言ったのでおもしろかったです。

お母さん：生きていくには、選択することもたくさんあると思います。良い方向へいってくれるといいですね。

6年 いつき 『生物の消えた島』 田中日出夫

(きょうかしよ) 46タ 聞いた人：お母さん

いつき：またどこかの山が噴火して、大きな大陸をつくってほしいです。

お母さん：大噴火によって森林はなくなり、火山灰だらけの島になっても、植物が、海・風といった自然によって島にたどり着き、鳥や蝶といった生き物によって生物が住みだし、少しずつ変化していく様子が見られ、とても勉強になりました。おもしろかったです。

6年 るる 『つるのおんがえし』 山下明生 Eヤ

聞いた人：お母さん

るる：つるを助けた男は、とても優しいなと思いました。私もこのつるのように、人に恩がたくさんあるなと思いました。そしてこれからは、恩返しをしたいです。

お母さん：有名な本です。小さい頃、私も読んでいた本です。とっても感動する本だと思います。こんな本をたくさん読んでほしいなと思いました。

